

2. 書籍等の紹介(1): 発破技術関係の参考書籍

大成建設(株)技術センター 青木智幸

発破技術関係の参考書籍に関し、比較的新しい内容のものとして1996年以降発行の書籍を調べた結果、火薬学会より内容の充実した書籍が発行されていることが分かった。また、京都大学佐々教授により教科書が発行されている。私見ではあるが、現場の第一線で発破技術を活用している技術者にとって、「現場技術者のための発破工学ハンドブック」は、最新の発破理論と火薬材料およびその応用技術を包括した有益の書である。基礎理論から、最新の発破工法、大型プロジェクトにおける適用例、安全対策と環境対策、保安と関連法案など、必要な情報が満載されている。

表 2.1 近年発行された発破技術関連の書籍

タイトル	著者	出版社	販売価格	ページ数	出版時期
エネルギー物質ハンドブック (旧題 火薬ハンドブック)	火薬学会	共立出版	¥14,000	467p, A5	1999.3
一般火薬学(新改訂版)	火薬学会	日本化薬工業会 資料編集部	¥2,700	292p, A5	2001.4
現場技術者のための 発破工学ハンドブック	火薬学会発破 専門部会(編)	共立出版	¥15,000	548p, A5	2001.8
火薬のはなし	久保田浪之介	日刊工業新聞社	¥1,500	184p, B6	1996.6
火薬工学	佐々宏一	森北出版	¥2,400	146p, A5	2001.7

引用： ニュースレターNo.2： <http://www.jsce.or.jp/committee/rm/News/news2.html>